

夢の島プロジェクト ～県境の島づくり～

○大野島・大詫間親善グランドゴルフ大会



長、大川市倉重市長からの祝辞でも、「世界遺産の三重津海軍所跡や平成9年度に開設予定の大野島の道の駅など、この地域の発展のためにも、道路の整備などが必要」との話がありました。

今後とも地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

11月11日(土)、第6回目となる親善大会が大野島の筑後川総合運動公園で開催されました。3年ぶりに国会議員等来賓の方々を迎え、総勢150人を超える盛大な大会となりました。

この大会の開催の契機となったのは、大野島から大詫間につながる新しい道路の建設について、国会議員や市長さん方から、大野島と大詫間の交流の促進が力となることを助言いただいたことでした。

今回の大会に出席いただいた今村雅弘、鳩山二郎両衆議院議員、佐賀市池田副市

○大詫間ハロウィン

10月29日(日)、さわやかな秋空の下、小さなお子さんから高齢の方まで約110名が仮装行列に参加され、約2時間にわたり地域を練り歩きました。ハロウィンでは、子供たちが「お菓子をくれないといたずら



するぞ～」と言って歩くのが習わしだそうです。

今年、うれしかったのは、お菓子のプレゼントを用意して自宅の前にテーブルまで出して待ってくださった地域の方が7軒もあったことです。子供たちは抱えきれないほどのお菓子をもらって、とても満足そうでした。地域の皆さん、本当にありがとうございました。



あとがき



大詫間にまちづくり協議会ができて7年余がたちました。この間、公民館には手取り、足取りリードしていただきました。そろそろ自立という声もありますが、もう少しかかりそうです。そうした中、今年度は、これまで最大のイベント「夕涼み会」(参加約500人)を開催することができました。盛会の裏には、地域の団体・企業の方々の積極的な支援、具体的には人的支援と賛助金の提供がありました。市の補助金とまち協メンバーだけでなく地域の方々の支援があったことが大変大きな力となりました。今後も、地域の皆さまと一緒にまち協の活動が続けられることを願っています。

【発行】
大詫間まちづくり協議会

【問い合わせ先】
佐賀市立大詫間公民館
TEL・FAX: (0952)45-4480

みんなでつくろう 笑顔の大詫間

令和6年
(2024年)

1月

第6号

大詫間まちづくりだより

会長あいさつ



平素は、大詫間まちづくり協議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度は、新型コロナが5類に移行し、これまで行えなかった行事が復活したり、コロナ禍で工夫した活動を順調に行ったりと充実した活動を行うことが出来ました。また、夏には、第1回の夕涼み会を地域の皆様のご協力のおかげで盛大に行うことが出来ました。深く感謝申し上げます。

令和6年は、能登半島地震が発生するなど、多難なスタートとなりました。今こそ地域の交流と親睦を一層深め、「笑顔の大詫間」を目指し、取り組んでいくときだと思います。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

大詫間まちづくり協議会 会長 加茂 龍二郎

夕涼み会



和太鼓演奏



花火



早飲み競争

アトラクション

歴史文化部会

○音楽鑑賞会

7月20日(木) 公民館との共催で、大川市内で活動されている「古賀政男メロディーアンサンブル」(7名)による音楽鑑賞会を行いました。「湯のまちエレジー」「柔」などの名曲がギターとマンドリンなどにより披露され、素晴らしい演奏に会場は大いに盛り上がりしました。



○遺跡等の看板設置

昨年度から、大詫間にある遺跡・石仏に看板を設置してきましたが、今年度は11月1日(水)に百馬力揚水機場跡地、第2線堤防、漁場境界標碑の3か所に看板を追加設置しました。地域の皆さんも是非これらの史跡を訪れてみてください。

○大詫間の遺跡・石仏の講話

11月8日(水) 大詫間公民館において佐賀大学公開講座(受講生25名)を迎え、「一つの島に二つの県民」というテーマで歴史文化部会副部長がパワーポイントを使って講話をしました。また、午後からはバスで大詫間の遺跡等の現地を案内しました。初めて大詫間に来た人も多く、佐賀藩(大詫間)と柳川藩(大野島)の歴史的背景や遺跡等の説明に関心をもたれていました。



健康福祉部会

○いごてだま大会

7月8日(土) はじめて「いごてだま大会」を行いました。地域のスポーツ推進委員さんの協力を受けルールの説明や審判などをしてもらい、1チーム5人の12チームで行いました。

お手玉を五目並べのようにしてやるのですが、枠内に入り「セーフ」という審判からの声が上がるとチームみんなの喜びの声が上がり、皆さん熱中して盛り上がりしました。

最後に成績発表をして上位3チームに賞品が渡されました。会場からは「楽しかった!」「また来年もやろうか!」と声が上がっていました。



○健康講座



11月15日(水)、11月22日(水)と2回に分けて公民館と共催して行いました。地域住民の健康意識を高め、充実した生活を送ることを目的としています。今年度も明治安田生命様にご協力いただき「睡眠」と「健康」について講話をしていただきました。

一回目は〇×クイズ方式で学びましたが、普段の生活習慣を見直すよい機会となりました。二回目は良い睡眠をとるための寝具の選び方、環境について学びました。終わりに、血管年齢の測定もあり実年齢より低い人や高い人いろいろおられましたが、今回学んだ内容を生活に取り入れて健康な毎日を送っていただけたらと思います。

子ども育成部会

○校区内一斉ラジオ体操

校区一斉ラジオ体操を7月30日(日)に開催しました。天気にも恵まれグラウンドで行い、子供から大人まで100名を超える地域の方にご参加いただきました。



○『発見、体験、ちくご川の旅』日帰りバス研修

11月18日(土)に日帰りバス研修を開催しました。地域の方々とのふれあい交流を目的に、小学4年生から6年生までの希望者11名と地域の方々15名の計26名で、久留米市・うきは市を訪れました。



久留米市にある「防災施設くるめウス」では、私たちの身近な筑後川を学ぶことをテーマに現地スタッフの方より、源流から下流域までの特徴(三角洲の形成、成り立ちなど)や今までの水害等の話をしてもらい、また、防災についても勉強しました。防災クイズや簡易防災グッズの手作り体験等をして楽しく学ぶことができました。

午後からは、大刀洗平和記念館を訪れ平和学習を行いました。展示品や映像・朗読等で改めて戦争の悲惨さを感じさせられ、平和の大切さを痛感させられました。

その後、うきは市の春光園にて柿狩りをしました。柿狩りは初めての子がほとんどでしたが、みんな美味そうな柿を見つけて自分の手で採っていました。自宅に持ち帰り美味しく頂いたと思います。

当日は、朝から小雨まじりで寒い日でしたが、地域の方々とも顔見知りになり、とても良い思い出ができたようです。

参加者の声

かき狩りや、くるめウスなど身近に感じるものや初めて体験するものがあり、楽しかったです。帰りは「つかれた」と「楽しかった」の気持ちでいっぱいでした。来年は行けないけど、地域行事には参加したいです。



大詫間小学校6年 静山 凜隆 くん



暮らし絆部会

○大詫間絆ウォーク

3月18日(土) 公民館を10時に出発。2つのコースに分かれ、約130名の子どもからご年配の方に挑戦いただきました。

今回も「食生活改善推進協議会」推進員の皆さんに「美味しいカレーライス」を作っていただきました。少し冷たい心地よい風がほほに触れ、全員がケガもなくゴールすることができました。



○ふれあい農園・サツマイモ収穫体験

11月7日(火) 9時より大詫間小学校の1・2年生と一緒に「ふれあい農園」で育てた「サツマイモ」の収穫を行いました。大きく育ったサツマイモに子どもたちは、とても苦労していましたが、掘り上げた時は嬉しさを満面の笑みで表現してくれました。

